

I. 平成 26 年度事業報告

1. 平成 26 年度における事業運営の特色

平成 25 年 4 月より品川区から指定管理業務を受託している品川区立荏原平塚総合区民会館（スクエア荏原）の利用実績の向上に積極的に取り組み、利用率・利用料収入とも前年度の実績を大幅に上回ることができました。

平成 25 年 1 月に稼働したチケットセンター C u r i a は、従来の窓口・電話に加えインターネットでの予約・購入ができるチケット販売システムとして好評を得ており、登録者数が前年の約 2 倍の 4,116 名に達しました。特に若い世代向けの公演ではインターネット予約が 50% を超えています。

また、これまでのホームページやメールマガジンに加え、ツイッター、フェイスブックによる発信を開始するなど、品川区の文化芸術に関する情報発信を充実させました。

2. 事業の状況

(1) 区民の文化芸術の振興に資する公演・展覧会等の事業の企画・実施（第 1 号事業）

① 公演事業

平成 26 年度は、公演事業全体（主催・共催・品川区民芸術祭）で合計 19 本のコンサートを行い、入場者総数は延べ 13,744 名となりました。

ア. 事業団主催事業（きゅりあん、スクエア荏原）

きゅりあんでは 4 本の主催事業を実施し、延べ 4,997 名の入場者がありました。小さなお子さま連れでも楽しめるコンサートや「杏里」「レ・フレール」のコンサートなど、幅広い年代に応じた公演を開催しています。クラシックについては、品川区出身で現在アメリカを拠点に活躍している指揮者原田慶太楼氏の日本デビューとなるコンサートを、新日本フィルハーモニー交響楽団等との共演で行いました。

スクエア荏原では、伝統芸能である大鼓とシンセサイザーの競演や区内在住の演奏家によるホルン、クラリネット等のコンサートなど、新しい取り組みを進めました。その他、若手花形落語会、幼児向けの「親と子のコンサート」、「ニューイヤーコンサート」など全 6 本の主催事業を実施し、入場者数は延べ 1,790 名に上っています。

イ. 共催事業

「フジコ・ヘミング&ヴァスコ・ヴァッシレフ」「秋のきゅりあん寄席」、「新春きゅりあん寄席」など計 5 本をきゅりあんで行い、延べ 4,337 名の入場者がありました。

ウ. 品川区民芸術祭（9 月 13 日～11 月 30 日）

全 4 公演を実施し延 2,620 名の入場者がありました。第 5 回記念として、芸術祭立ち上げから尽力いただいた品川区出身のテノール歌手高野二郎氏ひきいる「ザ・ヴォイス」のコンサートをきゅりあんで開催し、区内在住で区民芸術祭実行委員長でもある小川寛興氏の作曲によるヒットメドレーを演奏しました。また、公募区民の参加による「ドリームステージ」として、区民のフラダンスとプロのミュージシャンが共演するステージを披露しました。スクエア荏原では、品川区を代表する伝統芸能であり国の重要無形民俗文化財に指定されている江戸里神楽を上演しました。また、コンサートのタイトルに協賛者の企業・団体名や商品名を表示する当事業団初の冠コンサートとして「大井町再開発ビル竣工 25 周年記念・倍賞千恵子コンサート」を開催しています。

②展覧会等事業

区民芸術祭の一環として、企画展「亀井武彦の玄亀 ANIMA 展ーよきことあれー」（10月18日～11月4日、17日間）を〇美術館で開催しました。亀井武彦氏は生まれも育ちも品川・戸越銀座であり、地元の戸越銀座商店街の商栄会・銀六会ゾーンのアーチ『戸越GINZA』のデザインなどで知られています。世界唯一といわれるキャンドルペインティングの連作を始め、映像・墨描など独創的な世界観を表現した作品の数々に多くの方が魅了されました。計583名の入館者があり、期間中、作家同席による学芸員のギャラリートーク（全2回・13名/回の参加）も実施しました。

(2) 区民の文化芸術・生涯学習活動の場の提供及び活動の振興を図る事業の企画と実施（第2号事業）

きゅりあん・スクエア荏原では、指定管理者として効率的な管理運営と水準の高いサービス提供に努め、区民の文化・芸術や生涯学習、コミュニティ活動の場の提供を行いました。

メイプルセンターでは、初めての方、忙しい方でも受講しやすいように、開催回数が短い講座や夕方から夜間にかけての講座を増やすなど工夫を図っています。また、地元企業である（株）ニコンの全面協力によるデジカメ講座や品川区商店街連合会の加盟店舗の参加による「品川区沿線商店街シリーズ」など、品川区ゆかりの講座にも取り組みました。八潮教室（こみゅにていぷらざ八潮）でも新規講座を開設するなど、受講生開拓に向けた取り組みを進めています。平成26年度は、八潮教室も含め年間970講座を開設し延受講者数は9,152名でした。

〇美術館における芸術活動発表の場としてのギャラリー貸出は、86.0%の利用率となりました。利用者のニーズに応え、平成26年4月の申込分より申込可能時期を6カ月前から1年前に変更しています。品川区民ギャラリーの利用率は96.7%でした。

(3) 区民の文化芸術活動の奨励・支援・協働に関する事業（第3号事業）

きゅりあん等で行われる区民の文化芸術活動への後援は25件でした。そのうち、主催者から委託を受けた9事業については、きゅりあん・スクエア荏原でチケットを販売するなど活動を支援しました。

区内を中心に文化・芸術に携わる作家の紹介と活動支援のため、区民芸術祭の一環として開催している「しながわアーティスト展」は6回目を迎え、未来のアーティスト志望者13名、7団体が参加しました。昨年に引き続き、区内のアート施設との連携を図り、アート巡りMAPも作成しています。

また、メイプルカルチャー講座受講生の成果発表の場として、メイプルメイツ展覧会・発表会を開催しました。展覧会には205名が出展し、入場者は522名でした。きゅりあん小ホールで開催した発表会には45講座、328名が参加し、延べ600名の方が観覧しました。

例年、区内在住作家の支援のため共催で実施している「2014 しながわ美術家協会展」には、870名の入館者がありました。〇美術館、区民ギャラリーでは、展示企画や展覧会の運営などの支援を行い、利用者の期待する展覧会の実現に寄与しています。

(4) 品川区における文化芸術活動の情報の収集、発信及び調査研究に関する事業（第4号事業）

事業団ホームページを活用して、事業団主催公演・区民芸術祭やイベントなどの情報発

信を行いました。メールマガジンは毎月 15 日の定期配信に加えて、チケット発売直前情報などタイムリーな情報を随時配信しました。現在の配信数は 2,011 名となっています。また、平成 26 年度よりツイッター、フェイスブックによる情報発信を始めています。紙ベースでは、平成 26 年度から文化芸術総合紙として公演情報や文化芸術振興のための活動などを広く知らせる「インフォ Curia」とメイプルセンターで年 4 回発行している講座案内を統合し年 8 回の発行とするなど、チケット販売や受講者募集の両面で相乗効果を高められるよう工夫しています。

区にゆかりのあるアーティスト調査は引き続き登録更新を行い、掲載者は 28 ジャナル 494 名となりました。

(5) 品川区から受託する文化芸術・生涯学習活動施設の管理運営に関する業務（第 5 号事業）

①きゅりあんの指定管理者としての運営

区から指定管理者としての業務を受託したきゅりあんの運営については、公益法人への移行を契機に、より一層の効率的な管理運営と質の高いサービス提供に努めています。利用環境改善のための 7 階イベントホール等の改修に伴い、7・8 月の 2 か月間 7 階諸室の貸し出しを停止しました。

②スクエア荏原の指定管理者としての運営

地域に親しまれ信頼される施設を目指し、受付・舞台・保守管理・清掃などの各セクションが一体となり利用者サービスの向上に努めています。平成 26 年度は近隣町会の協力を得て、ひらつかホールで避難訓練コンサートを開催しました。コンサートの開催中に発災した想定での実地訓練を行い、この結果を施設の防災計画の見直しに反映させています。また、周辺町会の避難所としての役割を果たせるよう、地域との連携に積極的に取り組みました。

③こみゆにていぷらざ八潮の運営管理

施設利用環境の整備や知名度のアップ等に伴い利用率は昨年度実績より増加しており、今後の幅広い周知を通してさらなる利用拡大に努めます。

(6) 物品販売事業その他公益事業の推進に資する事業

①物品販売事業

公益的事業を推進するための経費の一助となるよう、営利的事業として物品販売等を行っています。一筆箋の販売やコピー使用料により 37 万円余の収入がありました。

②その他事業

公益財団法人の公益事業認定基準においては、財団の目的に合致している施設利用形態及び財団の意思決定により施設運営がなされている場合、公益事業に該当するとされています。この基準により、(5)の施設運営のうち、きゅりあんの 3.5 割、スクエア荏原の 2 割、こみゆにていぷらざ八潮の 8 割をその他事業として区分管理しています。

3. 平成26年度事業実績

(1) 公益目的事業

文化振興

区分	事業名	事業内容	実績	備考
公益目的事業	1. 文化振興事業	◎文化芸術総合紙の発行	・インフォCuria 4月11日、7月11日、10月11号 3月11日発行	
		◎メールマガジンの発信	・Curia通信（会員数2,011名） 定例号12回、臨時号37回 計49回	
		◎文化芸術調査	・品川区に縁のあるアーティストを登録 28ジャンル494名	

メイプルセンター

区分	事業名	事業内容	実績	備考
公益目的事業	1. ホームページの運営、講座案内、講座募集チラシの発行	◎文化芸術の振興に資する情報の収集と提供	・講座募集チラシ(インフォCuria) 年4回発行 ・区広報「しながわ」随時掲載 ・ホームページによる情報発信 ・フェイスブックによる情報発信 ・メルマガによる定時及び随時情報発信 ・ポケットティッシュ配布によるPR	新聞折込(145,500部)/回 駅頭(大井町・西大井)・イベント等にて配布
	2. 文化教養講座 年4期 4・7・10・1月に開催	◎文化芸術・生涯学習活動の要望に応える事業の企画と実施	【4月期講座】237講座(内八潮7講座) 【7月期講座】241講座(内八潮5講座) 【10月期講座】249講座(内八潮8講座) 【1月期講座】243講座(内八潮8講座) 計970講座 ・西大井 平均67.75%の充足率 受講者数 延9,000名 ・八潮 平均38.19%の充足率 受講者数 延152名	◆教養・文芸講座 ◆健康・スポーツ講座 ◆趣味・実益講座 ◆語学講座 ◆音楽講座
	3. メイプルメイツ 展覧会	◎受講生の作品発表の場の提供	・実施日 9月6日～10日 参加講座 26講座 出展者数 205名 入場者数 522名	本年度は絵画・書道・華道等を展示 ○美術館にて実施
	4. 品川アーティスト 展の実施	◎美術芸術作品の鑑賞機会の提供と作品発表の場の提供 ◎品川にゆかりのあるアーティストを中心に内外に発信 ◎区内アート施設との連携	・実施日 9月20日・21日 出演・出展者 13名+7団体 入場者数 延600名 チラシポスターの作成 アートめぐりマップの作成	
	5. メイプルメイツ 発表会	◎受講生の日頃の成果発表の場の提供	・実施日 3月15日 出演講座・人数 45講座・328名 入場者数 延べ600名	きゅりあん小ホールにて実施
	6. グッズ販売等	◎グッズ販売等	浮世絵付箋販売・等	

○美術館

区分	事業名	事業内容	実績	備考
公益的 事業	1. ○美術館・区民 ギャラリーの運営	◎美術芸術作品の鑑賞機会	◆○美術館 ・使用可能週数 50週(300日) ・利用率 86.04% ・使用団体件数 45件 ・入館者数 27,407名	
			◆区民ギャラリー ・使用可能週数 50週(300日) ・利用率 96.74% ・使用団体件数 49件 21,465人	
	2. 文化団体の活動 の支援・育成	◎文化芸術活動の振興	【しながわ美術家協会展】共催 ・実施日9月13日～9月24日(11日間) ・入場者数 870名	区在住作家等の美術活動 を支援し、振興を図る (○美術館)
3. 企画展の実施	◎美術芸術作品の鑑賞機会 の提供と作品発表の場の提供	【亀井武彦の玄亀ANIMA -よきことあれ-】 ○美術館 ・実施日 10月18日～11月4日 ・展示作品数 祈りの墨景13点、四方の 心象7点、水と光の自然感応18点、 玄亀墨描36点、映像作品1点、 写真表現9点、その他関連資料21点 計105点 ・観覧者数 583名 ・期間中毎週金曜日は20時まで開館 ・開会式・内覧会 10月17日 出席者80名 ・学芸員によるギャラリートーク 10月19日、11月1日 14時 26名(13名/回)	区民芸術祭事業 亀井武彦(雅号:玄亀阿 仁磨):品川生まれの画 家、映像作家、墨描画。 独自のキャンドル・ペイン ティングをはじめ、墨描 画・映像作品「浄化」な ど、自らの創作を”ANIM ART”と命名する亀井作 品の世界を紹介した。	

コンサート事業

区分	事業名	事業内容	実績	備考
公益的 事業	1.コンサート事業 の企画実施 ①主催事業分	◆銀河響想曲 ～音と映像よるコラボレーション～	・実施日 5月24日(土) 入場者数 312名	スクエア荏原
		◆スクエア荏原寄席 ～初夏を彩る若手花形落語会～	・実施日 6月20日(金) 入場者数 340名	スクエア荏原
		◆Super Classic in Shinagawa	・実施日 7月5日(土) 入場者数 220名	スクエア荏原
		◆おかあさんといっしょ ポコポッテイトがやってきた	・実施日 7月26日(土) 入場者数 2,016名(2回公演)	きゅりあん
		◆杏里コンサート LIVE TOUR 2014	・実施日 8月22日(金) 入場者数 995名	きゅりあん
		◆N響メンバーによる弦楽四重奏 ～クラシック&映画音楽～	・実施日 11月29日(土) 入場者数 281名	スクエア荏原
		◆フレッシュ名曲コンサート 新日本 フィルハーモニーと若き芸術家の饗宴	・実施日 12月6日(土) 入場者数 951名	きゅりあん
		◆かぼちやの馬車音楽隊 クリスマスソングで世界旅行	・実施日 12月14日(日) 入場者数 322名	スクエア荏原
		◆キュリアスコンサート ～舞曲の世界への誘い～	・実施日 1月25日(日) 入場者数 315名	スクエア荏原
	②共催事業分	◆レ・フレール 4-Quatre in SHINAGAWA	・実施日 2月14日(土) 入場者数 1,035名	きゅりあん
		◆フジコ・ヘミング&ヴァスコ・ ヴァッシレフ	・実施日 4月18日(木) 入場者数 859名	きゅりあん
		◆みやぎびっきの会 東北応援LIVE 希望!結ぼう!レインボウ	・実施日 11月8日(土) 入場者数 735名	きゅりあん
		◆秋のきゅりあん寄席 柳家小三治独演会	・実施日 11月12日(水) 入場者数 1,010名	きゅりあん
		◆歌の華祭	・実施日 12月12日(金) 入場者数 714名	きゅりあん
		◆新春きゅりあん寄席 三遊亭円楽・林家たい平二人会	・実施日 1月8日(木) 入場者数 1,019名	きゅりあん

区民芸術祭

公益的 事業	区民芸術祭の実施 9月13日～11月30日	◆大井町再開発ビル竣工25周年記念 倍賞千恵子コンサート	・実施日 9月15日(月・祝) 入場者数 986名	きゅりあん
		◆芸術祭5周年記念コンサート THA VOICE	・実施日 10月19日(日) 入場者数 801名	きゅりあん
		◆ドリーム ステージ ザ・ココナッツカップスコンサート	・実施日 10月25日(土) 入場者数 619名	きゅりあん
		◆江戸里神楽	・実施日 11月15日(土) 入場者数 214名	スクエア荏原

きゅりあん指定管理事業

公益目的事業	1.総合区民会館の運営	◎文化芸術・生涯学習活動の振興	【利用日数】 大ホール 288日 小ホール 293日 イベントホール 264日 会議室(3室) 938日 講習室(6室) 1,972日 他研修室等(10室) 2,635日	指定管理者としての管理運営業務
--------	-------------	-----------------	---	-----------------

スクエア荏原指定管理事業

公益目的事業	1.荏原平塚総合区民会館の運営	◎文化芸術・生涯学習活動の振興	【利用日数】 ひらつかホール 231日 イベントホール 238日 大・中会議室(2室) 506日 小会議室・展示室(6室) 1,508日 スタジオ(3室) 1,023日 和室 236日	指定管理者としての管理運営業務
--------	-----------------	-----------------	--	-----------------

八潮交流施設管理運営事業

公益目的事業	1.八潮交流施設の運営	◎文化芸術・生涯学習活動の振興	利用可能日数 347日 (午前・午後・夜間の3区分で利用) ・諸室(18室ー7月より14室) 延6,251件 87,142人 ・陶芸炉 延411件 4,427人 ・託児室 延209件 1,812人 ・スポーツ室 延1,080件 (午前・午後1・午後2・夜間の4区分) 23,327人	こみゅにていぶらざ八潮の管理運営の受託
--------	-------------	-----------------	---	---------------------

(2)収益事業等(物品販売)・収益事業

収益事業	1.グッズ販売 コピー使用料	◎物品販売等事業	・メイプルセンター コピー使用料、会員カード代、 自販機手数料 ・O美術館、区民ギャラリー 一筆箋等グッズ、コピー使用料	
------	-------------------	----------	--	--

(3) 収益事業等(その他事業)・公益目的外施設貸与

その他事業	1. 総合区民会館 管理運営 (指定管理)	◎文化芸術・生涯学習の振興 以外の場の提供	総合区民会館(きゅりあん)の指定管 理者として公益目的以外の施設貸与	指定管理事業全体 の3割強程度の業務
	2. 荏原平塚総合 区民会館管理 運営(指定管理)		総合区民会館(スクエア)の指定管 理者として公益目的以外の施設貸与	指定管理事業全体 の2割弱程度の業務
	3. 八潮交流施設の 管理運営受託		こみゅにていぶらざ八潮の区民活動 施設・協働推進施設を公の施設と して管理・運営	受託事業全体の8割 弱程度の業務

(4) 法人運営事業

法人会計	1. 財団運営	◎本部運営	法人事務局運営 財団本部運営、庶務事務全般	評議員会・理事会 財団庶務事務等
------	---------	-------	--------------------------	---------------------